

カリキュラム

機構施設名： 岡山職業能力開発促進センター

実施機関名： 株式会社タナカサトル技術支援

A. 生産管理	生産現場の問題解決
生産・開発計画	

コースのねらい	生産管理を理解し、生産現場の問題を発見、解決できる知識、技能を習得する。
---------	--------------------------------------

	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)
講義内容	1 生産活動の基本	(1) 生産活動の基本 製造業の仕組み、取り巻く環境について学ぶ。 原価・利益率・生産性について、高い場合/低い場合はどうなるのかなどの考え方を理解する。	0.5
		(2) なぜ生産性向上が重要か 最近よく耳にする生産性とは何か、日本の生産性、中小企業の実態の現状について学び、なぜ生産性向上が重要かを考える。	0.5
	2 現状分析とムダの発見	(1) ムダとは何か 多くの会社で従業員は真面目に働きさぼってはいないが、考え方を換え詳しく見ていくとムダは多く存在する。ムダとは何かを学ぶ。	0.5
		(2) 業務の見える化・数値化 業務の改善において、現状を正しく把握的を得た課題を見つけることが重要である。業務の現状把握について、見える化をする方法・効果について学ぶ。	0.5
	3 生産現場の改善	(1) 効果が高く継続できる改善活動サイクル 生産現場での問題について、何が一番大きな原因かを切り分け明確にし、それらへの対策を立案し、優先度の高い順に実践していける改善活動サイクルを学ぶ。	0.5
		(2) 問題の真の原因の抽出と対策 【演習あり】 受講者の職場の問題について、改善活動サイクルのうち重要な問題の真の原因の抽出を、問題構造図を用いてグループワーク形式にて行う。	2.5
		(3) 効果の高い改善活動のポイント より効果の高い改善をしていくためのポイントを、改善活動において陥りやすいマンネリ化などの失敗事例や、うまくいった成功事例などを交えて学ぶ。	1.0
		合計時間	6.0